

日本フードシステム学会 2011 年度秋季研究会開催要領
「十勝型フードシステムの構築 ―フードバレーとから講演会―」

1. 趣旨

十勝地域は我が国畑作農業の中核地域として発展してきたが、グローバル化の進行に伴う原料農産物や加工食品の輸入増加により、今後は生産性の向上だけでなく、6次産業化や農商工連携を通じた付加価値の向上が不可欠となっている。そこで、国内外の動向や地域における実践事例を踏まえて検討する。

2. 日時：2011年10月22日(土) 10:30～17:30

3. 主催：日本フードシステム学会

共催：帯広市、帯広畜産大学

後援：農研機構北海道農業研究センター、帯広市食産業振興協議会

協力：フードバレーとから推進協議会

4. 会場：帯広畜産大学講義棟大講義室

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

5. 次第

午前の部(10:30～12:00)

1) 開会挨拶：米沢則寿(帯広市長)

2) 基調報告

・斎藤修(日本フードシステム学会会長・千葉大学教授)

・金山紀久(帯広畜産大学理事・副学長)

・堀千珠(みずほ総合研究所・主任研究員)

休憩(12:00～13:00)

午後の部(13:00～17:20)

3) パネルディスカッション(13:00～14:30)

コーディネーター：金山紀久、斎藤修

パネラー

・山本勝博(JA 中札内・代表理事組合長)

・山田伸司((株)横山製粉・取締役生産本部長)

・堀千珠(みずほ総合研究所・主任研究員)

・仙北谷康(帯広畜産大学・准教授)

休憩(14:30～14:40)

4) 分科会

(1) 分科会 1 「バレイショ新品種の製品開発と販路開拓」(14:40~15:50)

座長：河野恵伸(中央農研・上席研究員)

話題提供者

- ・田宮誠司(北海道農研・上席研究員)
- ・森嶋輝也(中央農研・主任研究員)
- ・佐渡純一((株)北海道産商・代表取締役)、河野恵伸

休憩 (15:50~16:00)

(2) 分科会 2 「6次産業化とビジネスモデルの展開」(16:00~17:30)

座長： 斎藤修、仙北谷康

話題提供者

- ・五十川勝美((有)大牧農場・代表取締役)
- ・山本英明((株)山本忠信商店・代表取締役)
- ・杉山雅則((株)満寿屋商店・代表取締役社長)
- ・赤部紀夫((有)十勝野フロマージュ・代表取締役)

5) 交流会(18:00~)

会場：北海道ホテル(帯広市西7条南19丁目1番地 TEL0155-21-0001)

会費：3,500円

6. 参加費

無料

7. 問い合わせ先

日本フードシステム学会事務局 (川手督也)

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866

日本大学生物資源科学部食品ビジネス学科

TEL・FAX 0466-84-3402、3429 E-mail: fsgak@brs.nihon-u.ac.jp